

レジメンNo.	10 NSCCL001	一括法パクリタキセル+カルボプラチン療法 診療科: 呼吸器内科	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: J Clin Oncol 19:3210-3218 (2001) J Clin Oncol 26:5043-5051 (2008) Ann Oncol 18:317-323 (2007)			
1コースの日数: 21日		最大コース数: なし				
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						1
1	制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg		点滴静注	15 min ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○
	抗アレルギー	ファモチジン注	20 mg			○
	抗アレルギー	d-クロルフェニラミン注	5 mg			○
2	抗がん剤	パクリタキセル注	200 mg/m2		点滴静注	180 min ○
		5%ブドウ糖液	500 mL			
3	抗がん剤	カルボプラチン注	6 mg/AUCx(25+GFR)		点滴静注	60 min ○
		5%ブドウ糖液	250 mL			
						day
						1 2 3
4	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回	○
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回	○ ○

レジメンNo.	10 NSCCL002	weeklyパクリタキセル+カルボプラチン療法 診療科: 呼吸器内科	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: J Clin Oncol 26:468-473(2008) Lung Cancer 44:355-362 (2004)			
1コースの日数: 28日		最大コース数: なし				
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						1 8 15
1	制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg		点滴静注	15 min ○ ○ ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg			○ ○ ○
	抗アレルギー	ファモチジン注	20 mg			○ ○ ○
	抗アレルギー	d-クロルフェニラミン注	5 mg			○ ○ ○
2	抗がん剤	パクリタキセル注	70 mg/m2		点滴静注	180 min ○ ○ ○
		5%ブドウ糖液	250 mL			
3	抗がん剤	カルボプラチン注	6 mg/AUCx(25+GFR)		点滴静注	60 min ○
		5%ブドウ糖液	250 mL			
						day
						1 2 3
4	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回	○
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回	○ ○

レジメンNo.	10 NSCCL003	ゲムシタピン+カルボプラチン療法 診療科: 呼吸器内科	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: J Clin Oncol 23: No.16S PartI of II,7025 (2005)			
1コースの日数: 21日		最大コース数: なし				
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						1 8
1	制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg		点滴静注	15 min ○ ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg			○
2	抗がん剤	ゲムシタピン注	1000 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	30 min ○ ○
		5%ブドウ糖液	100 mL			
3	抗がん剤	カルボプラチン注	5 mg/AUCx(25+GFR)		点滴静注	60 min ○
		5%ブドウ糖液	250 mL			
						day
						8 9 10
4	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回	○
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回	○ ○

レジメンNo.	10 NSCCL004	イリノテカン+カルボプラチン療法 診療科: 呼吸器内科	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: Lung Cancer 38: 303-308 (2002)			
1コースの日数: 28日		最大コース数: なし				
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						1 8 15
1	制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg		点滴静注	15 min ○ ○ ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg			○ ○ ○
2	抗がん剤	イリノテカン注	50 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	90 min ○ ○ ○
		5%ブドウ糖液	250 mL			
3	抗がん剤	カルボプラチン注	5 mg/AUCx(25+GFR)		点滴静注	60 min ○
		5%ブドウ糖液	250 mL			
						day
						1 2 3
4	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回	○
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回	○ ○

レジメンNo.	10	NSCLC005	<u>Biweekly ドセタキセル+カルボプラチン療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: J Thorac Oncol 1: 979-983 (2006) 最大コース数: なし
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 28日	
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
1	制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○ ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg	○ ○
2	抗がん剤	ドセタキセル注	35 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 60 min ○ ○
		5%ブドウ糖液	250 mL	
3	抗がん剤	カルボプラチン注	6 mg/AUCx(25+GFR)	点滴静注 60 min ○
		5%ブドウ糖液	250 mL	
				day
4	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回 ○
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回 ○ ○

レジメンNo.	10	NSCLC007	<u>ベムトレキセド+カルボプラチン療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: アリムタ注添付文書 最大コース数: なし
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 21日	
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
1	制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg	○
2	抗がん剤	ベムトレキセド注	500 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 10 min ○
		生理食塩液	100 mL	
3	抗がん剤	カルボプラチン注	6 mg/AUCx(25+GFR)	点滴静注 60 min ○
		5%ブドウ糖液	250 mL	
				day
4	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回 ○
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回 ○ ○
初回1週間以上前よりバンピタン1g内服(連日内服)				
初回1週間以上にメコバラミン注を筋注、以降9週毎に筋注・投与中止後22日目まで				

レジメンNo.	10	NSCLC012	<u>IS-1+シスプラチン療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: Clin Cancer 10: 7860-7864 (2004) 最大コース数: なし
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 35日	
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
1	制吐剤	パロノセトン注バック	0.75 mg	点滴静注 15 min ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg	○
2	利尿剤	20%マンニトール注射液	300 mL	点滴静注 60 min ○
3	抗がん剤	シスプラチン注	60 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 120 min ○
		生理食塩液	250 mL	
4	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)	点滴静注 120 min ○
		ソルデム1輸液	500 mL	○
5	水分負荷	ソルデム3A輸液	500 mL	点滴静注 120 min ○
	制吐剤	メトクロプラミド注	10 mg	
				day
7	抗がん剤	エスワン配合剤	day1からday21まで	○ ○ ○
			BSA < 1.25m <sup>2</sup>	40 mg/回 経口 1日2回
			1.25 ≦ BSA < 1.50m <sup>2</sup>	50 mg/回 経口 1日2回
			1.50m <sup>2</sup> ≦ BSA	60 mg/回 経口 1日2回
				day
8	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回 ○
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回 ○ ○
				day
10	水分負荷	ラクテック注	1000 mL	点滴静注 120 min ○ ○

レジメンNo.	10	NSCLC014	<u>ドセタキセル療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: J Clin Oncol 18: 2354-5362 (2000) 最大コース数: なし
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 21日	
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
1	制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg	○
2	抗がん剤	ドセタキセル注	60 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 60 min ○
		5%ブドウ糖液	250 mL	

レジメンNo.	10	NSCLC015	<u>ビノレルビン療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: J Natl Cancer Inst 95: 362-372 (2003)
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 21日	最大コース数: なし
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
				1
1	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg	点滴静注 15 min ○
		生理食塩液	50 mL	○
2	抗がん剤	ビノレルビン注	25 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 5 min ○
		生理食塩液	50 mL	

レジメンNo.	10	NSCLC016	<u>アムルピシン療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: カルセド注添付文書
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 21日	最大コース数: なし
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
				1 2 3
1	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○ ○ ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg	○ ○ ○
2	抗がん剤	アムルピシン注	40 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 5 min ○ ○ ○
		生理食塩液	50 mL	

レジメンNo.	10	NSCLC017	<u>ベメトレキセド療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: アリムタ注添付文書
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 21日	最大コース数: なし
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
				1
1	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg	○
2	抗がん剤	ベメトレキセド注	500 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 10 min ○
		生理食塩液	100 mL	
初回1週間以上前よりバンピタン1g内服(連日内服)				
初回1週間以上にメコバラミン注を筋注、以降9週毎に筋注・投与中止後22日目まで				

レジメンNo.	10	NSCLC020	<u>パクリタキセル+カルボプラチン+アバステン療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: なし
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 21日	最大コース数: なし
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
				1
1	抗がん剤	ベバシズマブ注(遺伝子組換え)	15 mg/kg	点滴静注 30 min ○
		生理食塩液	100 mL	(初回は90min, 2回目は60min)
2	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg	○
	抗アレルギー	d-クロルフェニラミン注	5 mg	○
	抗アレルギー	ファモチジン注	20 mg	○
3	抗がん剤	パクリタキセル注	200 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 180 min ○
		5%ブドウ糖液	500 mL	
4	抗がん剤	カルボプラチン注	6 mg/AUCx(25+GFR)	点滴静注 60 min ○
		5%ブドウ糖液	250 mL	
				day
				1 2 3
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回 ○
6	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回 ○ ○

レジメンNo.	10	NSCLC023	<u>ベバシズマブ療法(SCCを除く)</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: N Engl J Med 355: 2542-2540 (2006) J Clin Oncol 22: 2184-5191 (2004)
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 21日	最大コース数: なし
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
				1
1	抗がん剤	ベバシズマブ注(遺伝子組換え)	15 mg/kg	点滴静注 30 min ○
		生理食塩液	100 mL	(初回は90min, 2回目は60min)
ベバシズマブ併用化学療法後の維持療法				

レジメンNo.	10	NSCLC024	<u>ベメトレキセド+ベバシズマブ療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: J Clin Oncol 28: 614-619 (2009)
診療科:	呼吸器内科		1コースの日数: 21日	最大コース数: なし
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
				1

1	抗がん剤	ベパシマブ注(遺伝子組換え)	15 mg/kg	点滴静注	30 min	○
		生理食塩液	100 mL			(初回は90min, 2回目は60min)
2	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg			○
3	抗がん剤	ベメトレキセド注	500 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	10 min	○
		生理食塩液	100 mL			

初回1週間以上前よりバンビタン1g内服(連日内服)

初回1週間以上にメコバラミン注を筋注、以降9週毎に筋注・投与中止後22日目まで

レジメンNo.	10	NSCLC027	<u>TS-1+カルボプラチン療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌		
診療科:	呼吸器内科			根拠文献:		
1コースの日数:	21日			最大コース数: なし		
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						1
1	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg			○
2	抗がん剤	カルボプラチン注	5 mg/AUCx(25+GFR)	点滴静注	60 min	○
		5%ブドウ糖液	250 mL			
						day
						1 ... 14
3	抗がん剤	エスワン配合剤	day1からday14まで			○ ○ ○
			BSA < 1.25m <sup>2</sup>	40 mg/回	経口 1日2回	
			1.25 ≤ BSA < 1.50m <sup>2</sup>	50 mg/回	経口 1日2回	
		BSA: 体表面積	1.50m <sup>2</sup> ≤ BSA	60 mg/回	経口 1日2回	
						day
						1 2 3
4	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回		○ ○
遅発性悪心・嘔吐対策としてday2,3 デキサメタゾン 8mg/day (内服または静注) を考慮						

レジメンNo.	10	NSCLC031	<u>weekly7日7日 ミシエン型が ｸﾘｽﾀﾙ+ｶﾙﾌﾞﾌﾟﾗチﾝ療法</u>	適応病名: 非小細胞肺癌		
診療科:	呼吸器内科			根拠文献:		
1コースの日数:	21日			最大コース数: なし		
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						1 8 15
1	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg			○
2	抗がん剤	7日7日 ミシエン型が ｸﾘｽﾀﾙ	100 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	30 min	○ ○ ○
		生理食塩液	50 mL			
3	抗がん剤	カルボプラチン注	6 mg/AUCx(25+GFR)	点滴静注	60 min	○
		5%ブドウ糖液	250 mL			
						day
						1 2 3
4	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回		○ ○
遅発性悪心・嘔吐対策としてday2,3 デキサメタゾン 8mg/day (内服または静注) を考慮						

レジメンNo.	10	NSCLC033	<u>ドセタキセル+シスプラチン療法(Short Hydration)</u>	適応病名: 非小細胞肺癌		
診療科:	呼吸器内科			根拠文献:		
1コースの日数:	21日			最大コース数: なし		
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						1
1	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)	点滴静注	60 min	○
		アスパラギン酸カリウム	10 mL(10mEq)			○
		ソルデム1輸液	500 mL			○
2	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)	点滴静注	60 min	○
		ソルデム3A輸液	500 mL			○
3	制吐剤	パロノセトロン注バック	0.75 mg	点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○
4	抗がん剤	ドセタキセル注	60 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	60 min	○
		5%ブドウ糖液	250 mL			
5	抗がん剤	シスプラチン注	80 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	60 min	○
		生理食塩液	250 mL			
6	利尿剤	フロセミド注	20 mg	静脈注射		○
7	水分負荷	生理食塩液	250 mL	点滴静注	30 min	○
						day
						1 2 3
8	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回		○ ○
10	制吐剤	デキサメタゾン錠	2 mg/回	経口 1日2回		○ ○
						day
						0 1 2 3
11	水分負荷	OS-1等の飲水	1000 mL/day	経口		○ ○ ○ ○

レジメンNo.	10 NSCLC034	ゲムシタピン+シスプラチン療法(Short Hydration)	適応病名: 非小細胞肺癌			
診療科:	呼吸器内科	根拠文献:				
1コースの日数:	21日	最大コース数:	なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						1 8
1	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)	点滴静注	60 min	○
		アスパラギン酸カリウム	10 mL(10mEq)			○
		ソルデム1輸液	500 mL			○
2	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)	点滴静注	60 min	○
		ソルデム3A輸液	500 mL			○
3	制吐剤	パロノセトロン注バック	0.75 mg	点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○
4	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注	15 min	○
5	抗がん剤	ゲムシタピン注	1000 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	30 min	○ ○
		5%ブドウ糖液	100 mL			
6	抗がん剤	シスプラチン注	80 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	60 min	○
		生理食塩液	250 mL			
7	利尿剤	フロセミド注	20 mg	静脈注射		○
8	水分負荷	生理食塩液	250 mL	点滴静注	30 min	○
						day
						1 2 3
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○
10	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回		○ ○
11	制吐剤	デキサメタゾン錠	2 mg/回	経口 1日2回		○ ○
						day
						0 1 2 3
12	水分負荷	OS-1等の飲水	1000 mL/day	経口		○ ○ ○ ○

レジメンNo.	10 NSCLC035	ビノレルピン+シスプラチン療法(Short Hydration)	適応病名: 非小細胞肺癌			
診療科:	呼吸器内科	根拠文献:				
1コースの日数:	21日	最大コース数:	なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						1 8
1	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)	点滴静注	60 min	○
		アスパラギン酸カリウム	10 mL(10mEq)			○
		ソルデム1輸液	500 mL			○
2	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)	点滴静注	60 min	○
		ソルデム3A輸液	500 mL			○
3	制吐剤	パロノセトロン注バック	0.75 mg	点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○
4	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg			○
		生理食塩液	50 mL			
5	抗がん剤	ビノレルピン注	25 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	5 min	○ ○
		生理食塩液	50 mL			
6	抗がん剤	シスプラチン注	80 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	60 min	○
		生理食塩液	250 mL			
7	利尿剤	フロセミド注	20 mg	静脈注射		○
8	水分負荷	生理食塩液	250 mL	点滴静注	30 min	○
						day
						1 2 3
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○
10	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回		○ ○
11	制吐剤	デキサメタゾン錠	2 mg/回	経口 1日2回		○ ○
						day
						0 1 2 3
12	水分負荷	OS-1等の飲水	1000 mL/day	経口		○ ○ ○ ○

レジメンNo.	10 NSCLC036	TS-1+シスプラチン療法(Short Hydration)	適応病名: 非小細胞肺癌			
診療科:	呼吸器内科	根拠文献:				
1コースの日数:	35日	最大コース数:	なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day
						8
1	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)	点滴静注	60 min	○
		アスパラギン酸カリウム	10 mL(10mEq)			○
		ソルデム1輸液	500 mL			○
2	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)	点滴静注	60 min	○
		ソルデム3A輸液	500 mL			○
3	制吐剤	パロノセトロン注バック	0.75 mg	点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○
4	抗がん剤	シスプラチン注	60 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	60 min	○
		生理食塩液	250 mL			
5	利尿剤	フロセミド注	20 mg	静脈注射		○
6	水分負荷	生理食塩液	250 mL	点滴静注	30 min	○

							day	1	...	21	
7	抗がん剤	エスワン配合剤	day1からday21まで	BSA < 1.25m <sup>2</sup>	40 mg/回	経口	1日2回	○	○	○	
				1.25 ≦ BSA < 1.50m <sup>2</sup>	50 mg/回	経口	1日2回				
		BSA: 体表面積		1.50m <sup>2</sup> ≦ BSA	60 mg/回	経口	1日2回				
							day	8	9	10	
8	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回		○				
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回			○	○		
10	制吐剤	デキサメタゾン錠	2 mg/回	経口	1日2回			○	○		
							day	7	8	9	10
12	水分負荷	OS-1等の飲水	1000 mL/day	経口			○	○	○	○	

レジメンNo.	10	NSCLC037	ベメトレキセド+シスプラチン療法(Short Hydration)	適応病名: 非小細胞肺癌							
			診療科: 呼吸器内科	根拠文献:							
			1コースの日数: 21日	最大コース数: なし							
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	1				
1	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)		点滴静注	60 min	○				
		アスパラギン酸カリウム	10 mL(10mEq)				○				
		ソルデム1輸液	500 mL				○				
2	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)		点滴静注	60 min	○				
		ソルデム3A輸液	500 mL				○				
3	制吐剤	パロノセトロン注バック	0.75 mg		点滴静注	15 min	○				
		制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○				
4	抗がん剤	ベメトレキセド注	500 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	15 min	○				
		生理食塩液	100 mL								
5	抗がん剤	シスプラチン注	75 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	60 min	○				
		生理食塩液	250 mL								
6	利尿剤	フロセミド注	20 mg		静脈注射		○				
7	水分負荷	生理食塩液	250 mL		点滴静注	30 min	○				
							day	1	2	3	
8	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回		○				
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回			○	○		
10	制吐剤	デキサメタゾン錠	2 mg/回	経口	1日2回			○	○		
							day	0	1	2	3
11	水分負荷	OS-1等の飲水	1000 mL/day	経口			○	○	○	○	
初回1週間以上前よりバンピタン1g内服(連日内服)											
初回1週間以上にメコバラミン注を筋注、以降9週毎に筋注・投与中止後22日目まで											

レジメンNo.	10	NSCLC038	ゲムシタビン+シスプラチン+ベバシズマブ療法(Short Hydration)	適応病名: 非小細胞肺癌							
			診療科: 呼吸器内科	根拠文献:							
			1コースの日数: 21日	最大コース数: 6コース							
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	1	8			
1	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)		点滴静注	60 min	○				
		アスパラギン酸カリウム	10 mL(10mEq)				○				
		ソルデム1輸液	500 mL				○				
2	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液	4 mL(4mEq)		点滴静注	60 min	○				
		ソルデム3A輸液	500 mL				○				
3	抗がん剤	ベバシズマブ注(遺伝子組換え)	15 mg/kg		点滴静注	30 min	○				
		生理食塩液	100 mL		(初回は90min, 2回目は60min)						
4	制吐剤	パロノセトロン注バック	0.75 mg		点滴静注	15 min	○				
		制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○				
5	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg		点滴静注	15 min			○		
6	抗がん剤	ゲムシタビン注	1000 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	30 min	○		○		
		5%ブドウ糖液	100 mL								
7	抗がん剤	シスプラチン注	80 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	60 min	○				
		生理食塩液	250 mL								
8	利尿剤	フロセミド注	20 mg		静脈注射		○				
9	水分負荷	生理食塩液	250 mL		点滴静注	30 min	○				
							day	1	2	3	
10	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回		○				
11	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回			○	○		
12	制吐剤	デキサメタゾン錠	2 mg/回	経口	1日2回			○	○		
							day	0	1	2	3
13	水分負荷	OS-1等の飲水	1000 mL/day	経口			○	○	○	○	

レジメンNo.	10 NSCLC039	ベトレキセド+シスプラチン+ペバシズマブ療法(Short Hydration)	適応病名: 非小細胞肺癌				
		診療科: 呼吸器内科	根拠文献:				
		1コースの日数: 21日	最大コース数: なし				
Rp 分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day		
					1		
1	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液 4 mL(4mEq)		点滴静注	60 min	○	
		アスパラギン酸カリウム 10 mL(10mEq)				○	
		ソルデム1輸液 500 mL				○	
2	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液 4 mL(4mEq)		点滴静注	60 min	○	
		ソルデム3A輸液 500 mL				○	
3	抗がん剤	ペバシズマブ注(遺伝子組換え)	15 mg/kg		点滴静注	30 min	○
		生理食塩液 100 mL			(初回は90min, 2回目は60min)		
4	制吐剤	パロノセトロン注バック	0.75 mg		点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○	
5	抗がん剤	ベトレキセド注	500 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	10 min	○
		生理食塩液 100 mL					
6	抗がん剤	シスプラチン注	75 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	60 min	○
		生理食塩液 250 mL					
7	利尿剤	フロセミド注	20 mg		静脈注射		○
8	水分負荷	生理食塩液 250 mL			点滴静注	30 min	○
						day	
						1 2 3	
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○	
10	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回		○ ○	
11	制吐剤	デキサメタゾン錠	2 mg/回	経口 1日2回		○ ○	
						day	
						0 1 2 3	
12	水分負荷	OS-1等の飲水 1000 mL/day		経口		○ ○ ○ ○	
		初回1週間以上前よりランビタン1g内服(連日内服)					
		初回1週間以上にメコパラミン注を筋注、以降9週毎に筋注・投与中止後22日目まで					

レジメンNo.	10 NSCLC040	アルブミン懸濁型パクリタキセル療法	適応病名: 非小細胞肺癌			
		診療科: 呼吸器内科	根拠文献:			
		1コースの日数: 21日	最大コース数: なし			
Rp 分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	
					1 8 15	
1	抗がん剤	アルブミン懸濁型パクリタキセル 100 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	30 min	○ ○ ○
		生理食塩液 50 mL				

レジメンNo.	10 NSCLC041	ニボルマブ療法(2週毎)	適応病名: 非小細胞肺癌				
		診療科: 呼吸器内科	根拠文献:				
		1コースの日数: 14日	最大コース数: なし				
Rp 分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day		
					1		
1	抗がん剤	ニボルマブ注(遺伝子組換え)	240 mg/body		点滴静注	30 min	○
		生理食塩液 50 mL					

レジメンNo.	10 NSCLC042	ゲムシタピン療法	適応病名: 非小細胞肺癌				
		診療科: 呼吸器内科	根拠文献:				
		1コースの日数: 28日	最大コース数: なし				
Rp 分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day		
					1 8 15		
1	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg		点滴静注	15 min	○ ○ ○
2	抗がん剤	ゲムシタピン注	1000 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	30 min	○ ○ ○
		5%ブドウ糖液 100 mL					

レジメンNo.	10 NSCLC043	ラムシムマブ+ドセタキセル療法	適応病名: 非小細胞肺癌				
		診療科: 呼吸器内科	根拠文献:				
		1コースの日数: 21日	最大コース数: なし				
Rp 分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day		
					1		
1	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg		点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg			○	
	抗がん剤	d-クロルフェニラミン注	5 mg			○	
1	抗がん剤	ラムシムマブ注(遺伝子組換え)	10 mg/kg		点滴静注	60 min	○
		生理食塩液 250 mL					
3	抗がん剤	ドセタキセル注	60 mg/m <sup>2</sup>		点滴静注	60 min	○
		5%ブドウ糖液 250 mL					

レジメンNo.	10	NSCLC044	<u>ベムプロリズマブ療法</u> 診療科: 呼吸器内科 1コースの日数: 21日	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	
						1	
1	抗がん剤	ベムプロリズマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	240 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○ ○

レジメンNo.	10	NSCLC045	<u>アテゾリズマブ療法</u> 診療科: 呼吸器内科 1コースの日数: 21日	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	
						1	
1	抗がん剤	アテゾリズマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	1200 mg/Body 250 mL		点滴静注	60 min	○ ○ (忍容性良好)

レジメンNo.	10	NSCLC046	<u>デュルバルマブ療法</u> 診療科: 呼吸器内科 1コースの日数: 14日	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	
						1	
1	抗がん剤	デュルバルマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	10 mg/kg 100 mL		点滴静注	60 min	○ ○

レジメンNo.	10	NSCLC047	<u>ベムプロリズマブ+ペメトレキセド+カルボプラチン療法</u> 診療科: 呼吸器内科 1コースの日数: 21日	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	
						1	
1	抗がん剤	ベムプロリズマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	200 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○ ○
2	制吐剤	グラニセトロン注バック 制吐剤	3 mg 6.6 mg		点滴静注	15 min	○ ○
3	抗がん剤	ペメトレキセド注 生理食塩液	500 mg/m <sup>2</sup> 100 mL		点滴静注	10 min	○ ○
4	抗がん剤	カルボプラチン注 5%ブドウ糖液	5 mg/AUCx(25+GFR) 250 mL		点滴静注	60 min	○ ○
						day	
						1 2 3	
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回		○
6	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回		○ ○

初回1週間以上前よりバンピタン1g内服(連日内服)  
初回1週間以上前にメコバラミン注を筋注、以降9週毎に筋注・投与中止後22日目まで

レジメンNo.	10	NSCLC050	<u>ベムプロリズマブ+ペメトレキセド療法(維持療法)</u> 診療科: 呼吸器内科 1コースの日数: 21日	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	
						1	
1	抗がん剤	ベムプロリズマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	200 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○ ○
2	制吐剤	グラニセトロン注バック 制吐剤	3 mg 6.6 mg		点滴静注	15 min	○ ○
3	抗がん剤	ペメトレキセド注 生理食塩液	500 mg/m <sup>2</sup> 100 mL		点滴静注	10 min	○

初回1週間以上前よりバンピタン1g内服(連日内服)  
初回1週間以上前にメコバラミン注を筋注、以降9週毎に筋注・投与中止後22日目まで  
ベムプロリズマブ+ペメトレキセド+カルボプラチン療法の維持療法

レジメンNo.	10	NSCLC051	<u>ベムプロリズマブ+アブリキシマブ注(遺伝子組換え)+カルボプラチン療法</u> 診療科: 呼吸器内科 1コースの日数: 21日	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	
						1 8 15	
1	抗がん剤	ベムプロリズマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	200 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○ ○
2	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg		点滴静注	15 min	○



	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg			○		
3	抗がん剤	7αβ ミン懸濁型パクリタセル	100 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	30 min	○	○	○
		生理食塩液	100 mL					
4	抗がん剤	カルボプラチン注	6 mg/AUCx(25+GFR)	点滴静注	60 min	○		
		5%ブドウ糖液	250 mL					
							day	
							1	2 3
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○		
6	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回			○	○

遅発性悪心・嘔吐対策としてday2,3 デキサメタゾン 8mg/day (内服または静注) を考慮

レジメンNo.	10	NSCLC052	ベムプロリズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン療法	適応病名:	非小細胞肺癌			
			診療科: 呼吸器内科	根拠文献:				
			1コースの日数: 21 日	最大コース数:	なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day		
						1		
1	抗がん剤	ベムプロリズマブ注(遺伝子組換え)	200 mg/Body	点滴静注	30 min	○		
		生理食塩液	50 mL					
2	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注	15 min	○		
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○		
	抗アレルギー	ファモチジン注	20 mg			○		
	抗アレルギー	d-クロルフェニラミン注	5 mg			○		
3	抗がん剤	パクリタキセル注	200 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	180 min	○		
		5%ブドウ糖液	500 mL					
4	抗がん剤	カルボプラチン注	6 mg/AUCx(25+GFR)	点滴静注	60 min	○		
		5%ブドウ糖液	250 mL					
							day	
							1	2 3
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○		
6	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回			○	○

遅発性悪心・嘔吐対策としてday2,3 デキサメタゾン 8mg/day (内服または静注) を考慮

レジメンNo.	10	NSCLC053	アテゾリズマブ+ベバシズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン療法	適応病名:	非小細胞肺癌			
			診療科: 呼吸器内科	根拠文献:				
			1コースの日数: 21 日	最大コース数:	4 コース			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day		
						1		
1	抗がん剤	アテゾリズマブ注(遺伝子組換え)	1200 mg/Body	点滴静注	60 min	○		
		生理食塩液	250 mL					(忍容性良好時、2回目以降30min)
2	抗がん剤	ベバシズマブ注(遺伝子組換え)	15 mg/kg	点滴静注	30 min	○		
		生理食塩液	100 mL					(初回は90min, 2回目は60min)
3	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注	15 min	○		
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg			○		
	抗アレルギー	ファモチジン注	20 mg			○		
	抗アレルギー	d-クロルフェニラミン注	5 mg			○		
4	抗がん剤	パクリタキセル注	175 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	180 min	○		
		5%ブドウ糖液	500 mL					
5	抗がん剤	カルボプラチン注	6 mg/AUCx(25+GFR)	点滴静注	60 min	○		
		5%ブドウ糖液	250 mL					
							day	
							1	2 3
6	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○		
7	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回			○	○

遅発性悪心・嘔吐対策としてday2,3 デキサメタゾン 8mg/day (内服または静注) を考慮

レジメンNo.	10	NSCLC054	アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法 (維持療法)	適応病名:	非小細胞肺癌			
			診療科: 呼吸器内科	根拠文献:				
			1コースの日数: 21 日	最大コース数:	なし			
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day		
						1		
1	抗がん剤	アテゾリズマブ注(遺伝子組換え)	1200 mg/Body	点滴静注	60 min	○		
		生理食塩液	250 mL					(忍容性良好時、2回目以降30min)
2	抗がん剤	ベバシズマブ注(遺伝子組換え)	15 mg/kg	点滴静注	30 min	○		
		生理食塩液	100 mL					(初回は90min, 2回目は60min)

アテゾリズマブ+ベバシズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン療法後の維持療法

レジメンNo.	10	NSCLC056	ネシツムマブ+ゲムシタピン+シスプラチン療法 (short hydration)	適応病名:	非小細胞肺癌
			診療科: 呼吸器内科	根拠文献:	

1コースの日数：		21 日		最大コース数：		なし	
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day	
						1	8
1	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液 ソルデム3A輸液	8 mL(8mEq) 1000 mL		点滴静注	120 min	○
2	抗がん剤	irinotecan 注(遺伝子組換え) 生理食塩液	800 mg/Body 200 mL		点滴静注	60 min	○ ○
3	制吐剤	パロノセトロン注バッグ	0.75 mg		点滴静注	15 min	○
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg				○
4	制吐剤	グラニセトロン注バッグ	3 mg		点滴静注	15 min	○
5	抗がん剤	ゲムシタピン注 5%ブドウ糖液	1250 mg/m <sup>2</sup> 100 mL		点滴静注	30 min	○ ○
6	抗がん剤	シスプラチン注 生理食塩液	80 mg/m <sup>2</sup> 250 mL		点滴静注	60 min	○
7	利尿剤	フロセミド注	20 mg		静脈注射		○
8	水分負荷	生理食塩液	250 mL		点滴静注	30 min	○
						day	
						1	2 3
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回			○
10	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回			○ ○
11	制吐剤	デキサメタゾン錠	2 mg/回	経口 1日2回			○ ○
						day	
						0	1 2 3
12	水分負荷	OS-1等の飲水	1000 mL/day	経口			○ ○ ○ ○

レジメンNo.	10	NSCLC057	irinotecan +weeklyirinotecan 持続型パクリタセル+カルボプラチン療法	適応病名： 非小細胞肺癌					
診療科：			呼吸器内科	根拠文献：					
1コースの日数：			21 日	最大コース数：					
				なし					
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day			
						1	8	15	
1	抗がん剤	irinotecan 注(遺伝子組換え) 生理食塩液	1200 mg/Body 250 mL		点滴静注	60 min	○		
2	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg		点滴静注	15 min	○		
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg				○		
3	抗がん剤	irinotecan 持続型パクリタセル 生理食塩液	100 mg/m <sup>2</sup> 50 mL		点滴静注	30 min	○	○ ○	
4	抗がん剤	カルボプラチン注 5%ブドウ糖液	6 mg/AUCx(25+GFR) 250 mL		点滴静注	60 min	○		
						day			
						1	2	3	
5	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回			○		
6	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回				○ ○	
遅発性悪心・嘔吐対策としてday2,3 デキサメタゾン 8mg/day (内服または静注)を考慮									

レジメンNo.	10	NSCLC058	EGRF遺伝子変異陽性 ラムシムマブ+エルロチニブ療法	適応病名： 非小細胞肺癌					
診療科：			呼吸器内科	根拠文献： Lancet Oncol 20: 1655-1669 (2019)					
1コースの日数：			14 日	最大コース数：					
				なし					
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day			
						1			
1	抗がん剤	d-クロルフェニラミン注	5 mg		静脈注射		○		
2	抗がん剤	irinotecan 注(遺伝子組換え) 生理食塩液	10 mg/kg 250 mL		点滴静注	60 min	○		
						day			
						1	…	連日投与	
3	抗がん剤	エルロチニブ	150 mg/回	経口 1日1回			○ ○ ○		
(副作用発現等で減量の場合あり)									

レジメンNo.	10	NSCLC059	ニボルマブ+イピリムマブ療法	適応病名： 非小細胞肺癌					
診療科：			呼吸器内科	根拠文献：					
1コースの日数：			42 日	最大コース数：					
				なし					
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day			
						1			
1	抗がん剤	irinotecan 注(遺伝子組換え) 生理食塩液	360 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○		
2	抗がん剤	irinotecan 注(遺伝子組換え) 生理食塩液	1 mg/kg 50 mL		点滴静注	30 min	○		

レジメンNo.	10	NSCLC060	irinotecan +イピリムマブ+ペトリケチド+カルボプラチン療法 (初回)	適応病名： 非小細胞肺癌
診療科：			呼吸器内科	根拠文献：

1コースの日数： 42日 最大コース数： なし

Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day									
						1	22								
1	抗がん剤	ニボルマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	360 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○	○							
2	抗がん剤	化レムマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	1 mg/kg 50 mL		点滴静注	30 min	○								
3	制吐剤	グラニセトロン注バッグ	3 mg		点滴静注	15 min	○	○							
	制吐剤	デキサメタゾン注	6.6 mg				○	○							
4	抗がん剤	ベメトレキセド注 生理食塩液	500 mg/m <sup>2</sup> 100 mL		点滴静注	10 min	○	○							
5	抗がん剤	カルボプラチン注 5%ブドウ糖液	6 mg/AUCx(25+GFR) 250 mL		点滴静注	60 min	○	○							
							day								
						1	2	3	...	22	23	24			
6	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回	○				○					
7	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回		○	○			○	○			

初回1週間以上前よりバンピタン1g内服(連日内服)  
初回1週間以上前にメコバラミン注を筋注、以降9週毎に筋注・投与中止後22日目まで  
避妊性悪心・嘔吐対策としてday2,3 デキサメタゾン 8mg/day (内服または静注)を考慮

レジメンNo.	10 NSCLC061	ニボルマブ+化レムマブ+ベメトレキセド+シスプラチン療法 (2回目以降)	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献:												
		診療科: 呼吸器内科													
		1コースの日数: 42日	最大コース数: なし												
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day									
						1	22								
1	抗がん剤	ニボルマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	360 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○	○							
2	抗がん剤	化レムマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	1 mg/kg 50 mL		点滴静注	30 min	○								

レジメンNo.	10 NSCLC062	ニボルマブ+化レムマブ+ベメトレキセド+シスプラチン療法 (初回)	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献:												
		診療科: 呼吸器内科													
		1コースの日数: 42日	最大コース数: 1コース												
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day									
						1	22								
1	抗がん剤	ニボルマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	360 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○	○							
2	抗がん剤	化レムマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	1 mg/kg 50 mL		点滴静注	30 min	○								
3	水分負荷	硫酸マグネシウム補正液 ソルデム3A輸液	8 mL(8mEq) 1000 mL		点滴静注	120 min	○	○							
4	制吐剤	パロノセトロン注バッグ	0.75 mg		点滴静注	15 min	○	○							
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg				○	○							
5	抗がん剤	ベメトレキセド注 生理食塩液	500 mg/m <sup>2</sup> 100 mL		点滴静注	10 min	○	○							
6	抗がん剤	シスプラチン注 生理食塩液	75 mg/m <sup>2</sup> 250 mL		点滴静注	60 min	○	○							
7	利尿剤	フロセミド注	20 mg		静脈注射		○	○							
8	水分負荷	生理食塩液	250 mL		点滴静注	30 min	○	○							
							day								
						1	2	3	...	22	23	24			
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口	1日1回	○				○					
10	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口	1日1回		○	○			○	○			
11	制吐剤	デキサメタゾン錠	2 mg/回	経口	1日2回		○	○							
							day								
						0	1	2	3	21	22	23	24		
12	水分負荷	OS-1等の飲水	1000 mL/day	経口		○	○	○	○	○	○	○	○		

初回1週間以上前よりバンピタン1g内服(連日内服)  
初回1週間以上前にメコバラミン注を筋注、以降9週毎に筋注・投与中止後22日目まで

レジメンNo.	10 NSCLC063	ニボルマブ+化レムマブ+ベメトレキセド+シスプラチン療法 (2回目以降)	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献:												
		診療科: 呼吸器内科													
		1コースの日数: 42日	最大コース数: なし												
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day									
						1	22								
1	抗がん剤	ニボルマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	360 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○	○							
2	抗がん剤	化レムマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	1 mg/kg 50 mL		点滴静注	30 min	○								

レジメンNo.	10	NSCLC064	<u>ニボルマブ+イビリマブ+パクリタキセル+カドバリン療法 (初回)</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: 1 コース								
診療科:	呼吸器内科											
1コースの日数:	42 日											
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day						
						1	22					
1	抗がん剤	ニボルマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	360 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○	○				
2	抗がん剤	イビリマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	1 mg/kg 50 mL		点滴静注	30 min	○					
3	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg		点滴静注	15 min	○					
	制吐剤	デキサメタゾン注	13.2 mg				○					
	抗アレルギー	ファモチジン注	20 mg				○					
	抗アレルギー	d-クロルフェニラミン注	5 mg				○					
4	抗がん剤	パクリタキセル注 5%ブドウ糖液	200 mg/m <sup>2</sup> 500 mL		点滴静注	180 min	○	○				
5	抗がん剤	カルボプラチン注 5%ブドウ糖液	6 mg/AUCx(25+GFR) 250 mL		点滴静注	60 min	○	○				
						day						
						1	2	3	...	22	23	24
9	制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回		○				○		
10	制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回			○	○			○	○
避発性悪心・嘔吐対策としてday2,3 デキサメタゾン 8mg/day (内服または静注) を考慮												

レジメンNo.	10	NSCLC065	<u>ニボルマブ+イビリマブ+パクリタキセル+シスプラチン療法 (2回目以降)</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: なし						
診療科:	呼吸器内科									
1コースの日数:	42 日									
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day				
						1	22			
1	抗がん剤	ニボルマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	360 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○	○		
2	抗がん剤	イビリマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	1 mg/kg 50 mL		点滴静注	30 min	○			

レジメンNo.	10	NSCLC066	<u>ニボルマブ療法 (4週毎)</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: なし						
診療科:	呼吸器内科									
1コースの日数:	28 日									
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day				
						1				
1	抗がん剤	ニボルマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	480 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○			

レジメンNo.	10	NSCLC067	<u>ベムプロリズマブ療法 (6週毎)</u>	適応病名: 非小細胞肺癌 根拠文献: 最大コース数: なし						
診療科:	呼吸器内科									
1コースの日数:	42 日									
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間	day				
						1				
1	抗がん剤	ベムプロリズマブ注(遺伝子組換え) 生理食塩液	400 mg/Body 50 mL		点滴静注	30 min	○			